

松波総合病院

地域医療支援病院委員会議事録

		No.
開催日時	平成26年9月10日(水) 14:30~15:00	
開催場所	松波総合病院 南館3階講堂	
出席委員名	平田俊文 富田栄一 横山元彦 渡辺勝美 馬場幹司 岩越誠 山田健二 宮本正一 山北宜由 村山正憲 浅野祐史 川崎艶子 足立明隆 (事務局・早崎正信)	

1. 議題及び審議内容

(1) 当院の業務報告について

次の①～④について、事務局より26年度4月～7月の実績報告があった。

- ① 紹介患者に対する医療提供実績(紹介率及び逆紹介率)
 - ・ 平成26年4月～平成26年7月の紹介率69.0%(前年5.5%減)、逆紹介率は51.6%(前年0.4%増)となり、新基準数値をクリアした。
- ② 共同利用の実績
 - ・ 平成26年4月～平成26年7月の放射線科診断部門の共同利用率を前年と比較すると、MRは3.3%(31件減)減少、CTは0.3%(48件増)減少、PETは2.6%(6件増)増加、放射線治療は5.0%(2件減)減少した。
- ③ 救急医療の提供実績
 - ・ 平成26年4月～平成26年7月の救急車搬送件数は、前年より98件減少した。5月にシステム移動の為2日、7月に新館への患者移設の為3日、計5日間救急車の受け入れを停止したため減少となった。
 - ・ 救急車からの入院数は前年比で17件減少した。入院率は42.7%で2.1%増加した。
- ④ 研修開催実績
 - ・ 平成26年4月～平成26年7月の計6回開催され、院外242名の参加があった。
 - ・ 院外参加者の内訳は、医師71名、その他スタッフ149名、消防関係者24名であった。
 - ・ 新基準では年間12回の開催が要件となり、また医療従事者並びにそれに付随する者の参加が必須となるため今後は介護福祉関係の方への配慮したテーマが目標である

以上、委員すべて承認

(2) 意見交換

- ・ 市民公開講座は、岐阜地区でも興味がある方が多く参加者が増えている為今後も続けて欲しい。(富田委員)
- ・ 救急車事案検討会は年間何回開催されているか(富田委員)
→年4回の開催予定ですが、大型のカンファレンスを年2～3回開催を予定しています。今後は一回の出席者数を制限して意見交換をしやすいようにと検討している(事務局)
- ・ 7月より北館の稼働により救急車がアクセスしやすいようになった。来年5月に老健を解体すればさらにアクセスが良好になる。今後は機能別に患者を割り振るためにICUを8床、HCUを20床、地域包括ケア病棟を55床(将来は60床にする予定)、回復期病棟を55床(将来は60床にする予定)、障害者病棟を60床にする予定で、患者様は適材適所に入院できるよう機能的な病院となります。(山北委員)
- ・ 7月以降北館の開設による地域の方々より意見等はあるか。(平田委員長)
→救急隊へのアンケートにて回答させていただいております。(横山、渡辺委員)

新館の案内板を作成して欲しいと患者様より要望がありました。(平田委員長)

以上、委員すべて承認

(3) 次回の開催について

- ・ 平成26年12月24日(水)15時30分～16時00分を予定(30分繰り下げて開始)。
場所は南館1階の講堂。後日、事務局より書面で通知する。

以上、委員すべて承認

以 上

委員長	病院長	経営企画部	事務局